

万葉集 その二

for piano

Nobuaki Sakai

4003 朝日さし背向に見ゆる神ながら御名に帯ばせる... 大伴池主

Piano

あさひさし そがひにみゆる

5

かむながら みなにおばせる しらくもの ちへをおしわけ

9

あまそそり たかきたちやま ふゆなつと わくこともなく

13

しろたへに ゆきはふりおきて いにしえゆ ありきにければ

2
17

このしかも いはのかむさび たまきはる いくよへにけむ

21

たちてゐて みれどもあやし みねたかみ たにをふかみと

25

おちたぎつ きよきかふちに あささらず きりたちわたり

29

29

ゆふされば くもゐたなびき くもゐなす こころもしのに

32

33

33

33

たつきりの おもひすぐさず ゆくみずの おともさやけく

36

37

37

よろずよに いひつぎゆかむ かはしたえずは

40

4004 立山に降り置ける雪の常夏に消ずてわたるは神ながらとそ 大伴池主

たちやまに ふりおけるゆきの とこなつに

けずてわたるは かむながらとそ

4005 落ち激つ片貝川の絶えぬごと今見る人も止まず通はむ 大伴池主

おちたぎつ かたかひがはの

たえぬごと いまみるひとも やまづかよはむ